

向井滋春クインテット

向井滋春(Tb) 1949年1月21日、名古屋生まれ。高校入学時に吹奏楽でトロンボーンを始める。同志社大学でビッグバンド、コンボで演奏。1970年にヤマハLMコンテストに入賞。'72年川崎僚バンド、大友義雄バンド、に参加しながら自己のバンドも結成。'74年新宿 ジャズ賞受賞。'75年 SJ 誌人気投票トロンボーン部門で1位に選ばれて以来現在まで圧倒的に首位を独占している。

'98年プロ野球オールスター戦名古屋ドームで「君が代」をソロ演奏。'98年は「自己のクインテット」「Super4Brass(2001年1月CD発売)」「弦楽四重奏とのバンド」山下洋輔、八尋トモヒロとの「八向山」で活動している。管や弦のアレンジでも頑張っている。又洗足学園大学ジャズ学科の客員教授も務めている。



江藤良人(Ds) 1973年4月14日、三重県鈴鹿市生まれ。1994年 SWING 三田倶楽部”土岐英史 SESSION”にてデビュー。1996年 辛島文雄(p)グループで本格的にプロ活動を始め、以後、中本マリ(vo)、益田 幹夫(p)等のレギュラーメンバーとなる。東京 FM「渡辺貞夫ナイトリー・ユアーズ」に出演。これを機に渡辺貞夫(as)カルテット、ビッグ・バンドに参加。ラジオ、テレビにも多数出演。2000年> 森下滋(org)、後藤郁夫(g)と Rock BAND "SUGAR MAN" 結成。スイング・ジャーナル誌5月号「日本人ジャズメン読者人気投票」DRUMS 部門で第3位に選ばれる。2001年 自己のトリオ"ANIMAL HOUSE"を結成。現在は自己のグループ及び国内のトップグループに在籍するかたわら、様々なセッションで活躍中。



久保哲也(Ds) 小松町在住 16日演奏のクインテットのドラム
四国ナンバーワンドラマーで四国外でも活動。ヤマハの講師でもある。

今泉正明(P) 学生時代よりプロとして活動を始める。86年渡米、ボストンのパークリー音楽大学に留学。勉学のかたわらライブハウス等で多数の演奏活動(Jazz,Funk, Latin-fusion)をする。88年1月には大学代表のバンドの一人としてNAJE ジャズフェスティバルに出演し、アウトスタンディング賞を貰う。89年卒業、帰国後は演奏活動の拠点を東京に置き、日野皓正、渡辺貞夫らと共演し、現在は向井滋春バンド、松島啓之バンド、自己のトリオ等で活動中、そのかたわら洗足学園大学ジャズコースの講師として教鞭を取っている。



河村英樹(Ts) 1969年東京都練馬区生まれ。大阪音大でジャズオーケストラへ入る。在学中から関西のライブハウスでプロミュージシャンとして歩み始める。98年頃から向井滋春(Tb)、川嶋哲朗(Ts)、本田珠也(Ds)等と共演する機会を持つ。

2000年夏上京し、向井滋春クインテット、塩田のり(B)クインテットに参加し、大坂昌彦、本田竹広(P)等と共演を続けている。尚、大坂音楽大学ジャズクラブ非常勤講師を務めている。



古野光昭(B) 三重県伊勢市出身。東京音楽大学卒業。宮田英夫カルテットにてプロ入り。渡辺貞夫グループ、ジョージ大塚グループ、今田勝トリオを経て、自己のグループ「古野光昭 Expression」を結成する。都内のライブハウスを中心に活動。その後、本田俊之スーパーカルテット(日野元彦・本田タケヒロ)ホットセッション、向井滋春、板橋文夫、古澤良次郎、辛島文雄トリオに参加。現在は阿川泰子グループ、木住野佳子トリオにてレギュラー活動。そして自己を中心とするグループ他、数多くのセッションに参加している。2000年7月、自己のトリオ「フルノーツ」を結成。メンバーは川嶋哲郎、大坂昌彦。2001年その他、18年間、渋谷心身障害者センターで慰問コンサートを行う等、ボランティア活動にも意欲的である。現在も日本を代表するベーシストとして、4ビートはもちろんのこと、ポップス、クラシックまでも融合する、常に挑戦的かつ発展的な活動を続けている。的確なリズムとスピード感あふれるピッキングと共に、彼独自のスタイルで聴かせるアルコ(弓)ベースの美しさは、ジャズというジャンルを超えた世界観を持つものである。

